

港-3

大規模地震が発生したときに、 頼りになる「耐震強化岸壁」 について勉強しよう！

平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業

- 現在整備中である、平良港(漲水地区)岸壁(-7.5m)(改良)(耐震)岸壁、築造工事(第2次)は、平良港漲水地区に耐震強化岸壁を築造する工事です。
- 平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業の説明や海上の港湾工事の見学ができます。

◆位置図



◆集合場所



◆工事状況



・ケーソン据付(岸壁部分)



・ケーソン据付(護岸部分)



・ブロック据付(護岸部分)

※ケーソンとは、鉄筋コンクリートで製作された函で、岸壁・護岸の本体となります。

○工事・施設名：平良港（漲水地区）岸壁（-7.5m）（改良）
（耐震）岸壁築造工事（第2次）

○工事・施設場所：沖縄県宮古島市平良字西里7-21

○見学内容：平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業
の概要説明、岸壁・護岸工事現場の見学

○見学可能日：平成27年6月頃
*申し込み〆切：平成27年5月頃

○見学可能人数：20人程度まで／回、中学生以上に限定

○見学時間：約120分

○駐車について：普通車可、マイクロバス可

○所管部署：平良港湾事務所